



とっとり発 医療機器開発 産学連携セミナー 開催のご案内

~医療機器を開発中・検討中の企業の皆さまへ 鳥取大学による共同開発のご提案~

鳥取県内の企業・大学・研究機関と関西経済界によるビジネスマッチングなど幅広い連携を目指して、鳥取県 と関西経済連合会は、鳥取とのビジネスの魅力を紹介するセミナー・視察会を開催しています。

この度、医療機器の開発において企業と積極的に連携している鳥取大学附属病院の取り組みや実際に共同 開発した企業の事例をご紹介します。特に、医療機器を開発中、または、高度なものづくり技術を活かして参入を 検討したいと考えている皆さまにおかれては是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

なお、3月には鳥取大学医学部附属病院など現地への視察会を予定しています(詳細は改めてご案内)。

とっとり発産学連携医療機器開発

鳥取大学医学部附属病院は、厚生労働省の国産医療機器創出基盤整備等事業に採択され、全国11か所の医療機器開発拠点病院の一つに位置付けられています。企業と連携した機器開発では、各診療科の壁を取り払い、医師・看護部・ME(臨床工学技士)センターなど全病院をあげた協力体制をとるとともに、市場調査・上市計画の立案などで専門家と気軽に相談できる環境を整え、展示会などへの参加を企画し開発企業をアピールするなど、積極的に企業と連携し、革新的な医療機器開発を推進しています。このような取組によって、これまでに12品目を上市しました。

記

- 1 日時 2019年 1月31日(木) 14:00~16:00
- 2 場 所 関西経済連合会 29階294会議室 (大阪市北区中之島6丁目2番27号中之島センタービル)
- 3 内容
- <鳥取大学からの紹介>

演題: 『地域の企業とともに取り組む新しい医工連携』

講師: 鳥取大学医学部附属病院 新規医療研究推進センター

研究実用化支援部門 准教授 古賀 敦朗 氏

<共同開発の事例~鳥取大学との連携のご参考に>

事例(1)

演題: 『上部消化管内視鏡用 "Gagless マウスピース" の開発から販売まで』

講師: イナバゴム株式会社 技術開発センター 副所長 西 需 氏

事例(2)

演題: 『初めての医療機器開発』

講師: 有限会社サンパック 代表取締役 森 貴洋 氏

※ 講演の概要等については次ページを参照ください。

- 4 主 催 鳥取県、(公社)関西経済連合会
- 5 参加費 無料
- 6 定 員 70名
- 7 お申し込み 参加申込書にご記入の上、FAXにより1月23日(水)までにお申し込みください。

お問い合わせ 鳥取県関西本部 大江 TEL 06-6341-1977

関西経済連合会 杉田 TEL 06-6441-0105

■講師紹介•講演概要

(1)講演『地域の企業とともに取り組む新しい医工連携』

鳥取大学医学部附属病院 新規医療研究推進センター 准教授 古賀 敦朗 氏



【プロフィール】

神奈川県鎌倉市出身。

1998 年に千葉大学大学院自然科学研究科を修了(理学修士)後、製薬会社、バイオベンチャーを経て、2013年より現職。現在、鳥取大学の研究者、企業らと共同して医療機器等の製品開発プロジェクトを多数企画し推進している。

【講演概要】

鳥取大学病院は、病院を企業の技術者に開放し、 医療現場発で医療機器等の製品開発に積極的に 取り組んでいます。年間2~3件の製品化を行 い、これまでに12品目を上市しました。全病院を 挙げた私たちのこの新しいチャレンジについて、 ご紹介します。

(2)事例① 『上部消化管内視鏡用 "Gagless マウスピース" の開発から販売まで』

イナバゴム株式会社 技術開発センター 副所長 西 需 氏





【プロフィール】 1997年3月 鳥取取大学 工学部機械工学科卒業 1997年4月 イナバゴム 入社

【講演概要】

工業用ゴム部品メーカーが携わった初めての医療機器開発。 試作設計開発から上市までに経験した様々な事柄や、 Gaglessマウスピースの効果、2018年11月の製品発売後の状況について紹介します。

(3)事例② 『初めての医療機器開発』 有限会社サンパック 代表取締役 森 貴洋 氏





【プロフィール】 2000 年 3 月専修大学卒業

1年間県外で研修の後、2001年4月(有)サンパックに入社

平成27年4月1日より代表取締役

【講演概要】

パッケージ業から、全くジャンルの違う医療機器の開発・販売に着手。段ボール工場を有し、紙器加工が得意であることを活かし、3 年前に段ボールを利用した応急処置用レスキューキット「ライスパック」を開発。現在、医療現場だけではなく、警視庁での採用や、学校(教育委員会)での採用等、あらゆる分野へ営業中。来年には、大学と共同特許を申請した、紙器を利用したディスポーザブル商品を 2 商品発売開始予定。異業種からの新分野進出の取組みを紹介します。

<会場案内図>

〒530-6691

大阪市北区中之島 6 丁目 2 番 27 号 中之島センタービル 29 階会議室

【交通アクセス】

市バス	JR大阪駅前から 53番(船津橋行)終点船津橋下車すぐ 淀屋橋から 88番(天保山行)土佐堀三丁目下車徒歩約3分
京阪電車	中之島線「中之島」駅下車 徒歩約5分
地下鉄 千日前線・中央線	阿波座駅下車 9番出口 徒歩約7分
JR環状線	野田駅下車 徒歩約10分
お車ご利用の場合	阪神高速神戸線中之島西出口



とっとり発 医療機器開発 産学連携セミナー参加申込書

FAX 送信先: 06-6341-3972 鳥取県関西本部 大江 宛

※参加証等は発行いたしませんので、当日受付にて名刺を1枚お渡し願います。

貴社名										
参加者ご芳名					部署· 役職名					
連絡先	TEL	()	-		FAX	()	-	
	E-MAIL									
業 種 (該当するも のにレ)	□商社	薬品分野 士 D他(,	□ 食品分野 □ 金融	□ 製造□ 団体	医薬品、	食品以	外))	

※ご記入いただいたお客さまの情報は適切に管理しく本セミナー運営のため>に利用します。